

大腸肛門病専門医申請について

申請書受付期間： 4月1日～4月30日（必着）

受付期間外に提出された申請書は返却いたします

提出書類

1. 専門医申請書 副本は、正本作成（写真貼付）後にコピー	正本 1 部 副本 1 部
2. 業績目録記載内容のコピー ① 参加証のコピー（要・記名） ② 研究実績発表のコピー（論文は全文・発表は抄録で可）	1 部
3. 日本国の医師免許証の写し	1 部
4. 日本外科学会認定医・外科専門医または日本内科学会認定内科医・認定内科専門医はその証明書の写し	1 部
5. 写真（申請書貼付 1 枚 + 受験票用 1 枚添付）	2 枚
6. チェックシート	1 枚
7. 申請書受領通知用はがき はがきの表に申請者の住所、氏名を記入する	1 枚
8. 申請手数料 1 万円 「マイページ」からお支払いください	領収書提出不要

《確認事項》

- 楷書にて正確に、年月日はすべて西暦で記入すること
- 申請資格や要項について、日本大腸肛門病学会専門医制度規則および施行細則を参照すること
- 専門医申請書とマイページの登録情報が一致していること
- 年会費（会計年度 9/1～翌年 8/31）の未納がないこと
- 既納の申請手数料はいかなる理由があっても返却しない

書類送付先：

〒108-0074 東京都港区高輪 3-20-9 日本大腸肛門病学会 専門医制度委員会 宛

大腸肛門病専門医申請書記入要項

(1) 大腸肛門病専門医申請書

- 申請基本診療科： 「Ⅰ内科・放射線科系・病理科・その他」, 「Ⅱa外科」, 「Ⅱb肛門科」
- 申請地区： 「北海道・東北」 北海道, 青森, 岩手, 秋田, 宮城, 山形, 福島
「関東」 東京, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 神奈川, 新潟, 山梨
「中部」 富山, 石川, 福井, 長野, 岐阜, 静岡, 愛知, 三重
「近畿」 京都, 大阪, 滋賀, 兵庫, 奈良, 和歌山
「中国・四国」 鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口, 徳島, 香川, 愛媛, 高知
「九州」 福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄
- 希望送付先： 受験票や試験結果送付先に○印を付す（マイページ情報も最新とすること）
- 職歴： 医師免許取得後の主な職歴（修練した認定施設または関連施設は必ず記入すること）
必要事項を記入し押印の上、写真を正本に貼付し、受験票用として同じ写真を1枚添付する。
（パスポート用・縦4.5cm×横3.5cm, 撮影6ヵ月以内, 上半身, 正面）

(2) 修練証明書

- 申請に必要な修練期間について、専門医制度規則参照のうえ 証明書を提出すること
- 修練した認定施設 または 関連施設 すべての証明書が必要（1施設につき1枚の申請）
- 修練期間中の在籍先は、職歴に記入した在籍先と一致していること

(3) 業績目録 ***研修実績評価リスト参照**

- ① 過去5年間の本学会学術集会、その他関連集会および本学会教育セミナーの出席状況の記入
それを証明するための参加証またはこれに準ずる証明のコピー（要・記名）を添付
申請業績期間： 平成28（2016）年4月1日～令和3（2021）年3月31日
- ② 筆頭者として2件以上の大腸肛門病学に関する研究業績（多数ある場合は代表的なもの）
 - *1 医学雑誌の場合：雑誌名, 巻, 号, 頁, 発刊年, 論文題名を記入し、その全文のコピー
または別冊を添付（論文は必ず全文を添付。1頁のみは不可。過去5年間に限らない）
 - *2 学会発表の場合：集会名, 回数, 発表年月日, 演題名を記入し、その抄録のコピーを添付
（集会名、開催年月日の記載がある頁のコピーも添付）

(4) 診療実績一覧 ***専門医修練カリキュラム参照**

- 専門医修練カリキュラムにおける 各基本診療科別規定数 を必ず満たしていること
- 経験症例リスト番号を所定欄に記入し、番号は経験症例リスト（5）に対応すること

(5) 経験症例リスト

- 指導医または専門医署名：複数の認定施設または関連施設で修練した者は、各施設における症例の先頭頁に署名・捺印（修練証明書に署名した指導医・専門医と同一）が必要
- リスト番号： 診療実績一覧の記載順と合うよう通し番号を付すこと
- 施設名： 検査・手術を行った認定施設または関連施設名を記入する
- 指導者氏名： 検査・手術を行った時の指導者名を記入する（本学会指導医・専門医に限らない）